

地球温暖化が 森林環境に及ぼす影響は？



▲ 乾燥による森林の衰退



▲ スギ花粉発生量の増加



▲ 風倒木被害の増加



▲ 山地災害の増加



▲ 潮害による被害の増加



▲ 梅などの開花時期の早期化

森林環境に及ぼす、地球温暖化が原因と思われる影響が県内でも見られます。気温の上昇により台風の巨大化、集中豪雨の増加、海水面の上昇などが予測され、森林環境にさまざまな影響を与えると考えられます。

静岡県農林技術研究所森林・林業研究センターでは、今回、気温の上昇が直接的な原因と考えられる森林帯の垂直分布に関連した調査をしました。

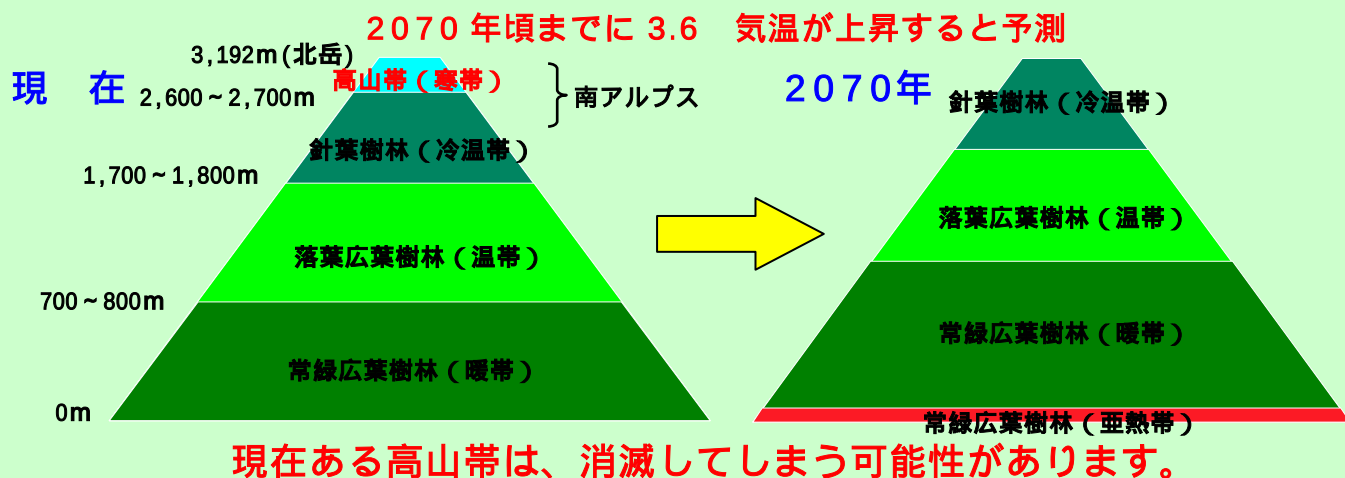
裏面には、
詳しい
試験研究
結果が
あります。



森林帯の中でも地球温暖化の影響を極めて受け易いとされている高山性植物相の変化について南アルプスで調査をしました。



静岡県における森林帯垂直分布の地球温暖化による変化の予測



南アルプスの高山性植物群落の南限である、「**中ノ尾根山**」(2,600m以上に生育する高山性植物の群落を形成)で、30年前の植物相と対比しながら調査を実施しました。

調査地：中ノ尾根山 高山性植物群落



- 30年前も今回も確認できた種：13種 (温暖化の影響を受けていないと推定)
- 30年前は確認、今回は未確認の種：1種 (温暖化の影響を受けた可能性があると推定)
- 30年前は未確認、今回は確認できた種：6種 (調査精度の問題で温暖化の影響ではないと推定)



▲ハクサンイチゲ



▲ミヤマキンバイ



▲イワベンケイ



▲イワオウギ

「指標植物となる中ノ尾根山群落の代表的な高山性植物」

- 高山性植物の明瞭な衰退は確認されませんでした。
- 自然環境下では温暖化の影響は緩やかである可能性があります。

地球温暖化の影響の指標植物として活用できます。

今後も森林環境の変化を把握するために、指標植物に注目した追跡調査が必要となります。

発行日：平成20年3月1日

編集：静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター

発行：静岡県森林・林業研究センター振興協議会

発行元は解散しました

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 (静岡県森林組合連合会内) TEL (054)253-0195

FAX (054)253-2328